

東小だより

令和7年度 12月号

生駒東小学校
〒630-0213
生駒市東生駒 4-398-110
TEL:0743-74-3572



今年も残りひと月となり、北風すさぶ季節がやってきました。12月は、2学期のまとめの時期であり、今月半ばには教育懇談会が行われます。教育懇談会では、保護者の方と共にお子さんの学校生活を振り返り、その成果と課題を共有することで、お子さんのより良い成長支援を目指したいと思います。師走のお忙しいところを恐縮ですが、ご協力をよろしくお願いいたします。

前号の東小だよりでは、学校評価の中間評価として、児童アンケートの結果をお知らせしました。東小の子どもたちは、どの項目においても達成率が高く、充実した学校生活を送っていると思われませんが、より良い成長のために自己肯定感の確立を図っていきたいと思います。自己肯定感の確立のために、学校では「自己決定による達成感の獲得」や、「自己有用感の確立」を大切にしたいと考えています。

4月のグランドデザインの紹介でも触れましたが、生駒市の第3次教育大綱を踏まえ、本校では今年度より「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を図っています。学習の方法やペースを自分で選んだり決めたりすることを経験したり、学習活動で自分なりの問いや課題を立てて学んだりすることを通して、子どもたちには小さな成功体験を積み重ね、達成感を感じ取ってほしいと思います。また、委員会活動や係活動等を通じて「自分は役に立つ存在である」と認識し、そうすることで自己有用感を実感させ、自己を信じて認め、肯定することができるようになってほしいとも思います。自己肯定感の優位な子どもは、困難なことに遭遇しても諦めずに、粘り強く立ち向かうことができるといいます。子どもたちが、先行き不透明なこれからの時代に社会へ出て生き抜いていくためには、自己肯定感の獲得が極めて重要であり、そのためにも自己有用感を味わわせるような経験を多く持たせたいものです。12月24日からは冬期休業が始まりますが、この時期は年末年始で忙しく、大掃除や買い物などしなければならないことが多くあります。そこで、こういった仕事の中から子どもでもできることを選んで、是非、お子さんと共に行ってみたいと思います。そして、やり終わったら感謝の気持ちを伝えあってほしいと思います。家族とともに活動し、感謝されたという経験や温かい思い出が、児童の「自己有用感の確立」に良い影響を与えることでしょう。

2学期も残りわずかとなりましたが、引き続き、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援ご協力をお願いいたします。



11/10(月)に、不審者対応の避難訓練をしました。子どもたちはあらかじめ受けていた指導の通り、落ち着いて行動することができていました。不測の事態に備えて、もしそのようなことが起こった場合はどうしたらよいのかを普段から考えておくことが重要であるということを、改めて感じた避難訓練でした。ご家庭でも、お子さんと話をしてみてください。

野外活動 修学旅行 社会見学に行ってきました。



5年生【生駒山麓公園】・・・自然に親しみながら、仲間とともに協力して、野外炊飯やキャンプファイヤー、フォトフレーム作りに取り組みました。

6年生【広島方面】・・・1日目は平和記念公園や資料館を見学し、平和について学びました。2日目は厳島神社を見学し歴史について学びました。全体のことを考えての集団行動を心掛けました。

4年生【大阪市立科学博物館】・・・プラネタリウムで美しい星空を観たり、館内にあるたくさんの体験コーナーで体験活動をしたりして、科学の世界を堪能しました。



5年



6年



4年

なばた幼稚園の年長組さん 東小で給食体験

11/10(月)に、なばた幼稚園の年長組の園児のみなさんが、幼小連携室で給食体験をしました。お世話をした5年生と触れ合い、5年生の児童からは、「かわいい」の声。園児のみなさんは、25日も1年生の音楽会の練習の様子を見学しました。



生駒東小学校 学校教育目標

広く世界に目を向け、自分らしく生きることができる力を身につけ、自他を大切にす心と新しいことにチャレンジする心を育てる